

OKTC報告

OKTC. 岡山建築設計クラブ テニス同好会です。ふとしたきっかけで8月に発足しました。

会員の皆様には何度か案内がFAXされ、ご存じのことと思います。主に県営グラウンドで、月2回のペースで行っています。参加者は、初心者・チョイ経験者・かなりのレベルの方：様々です。



プリンス中桐コーチを中心に、基礎的なレッスンからゲームまで充実した2時間です。回を重ねるごとに参加人数も増えて(二十数名)、テニスの楽しさを満喫しながらワイワイガヤガヤと楽しい汗をかいています。

会員・スタッフの皆さま、参加できる時にいつでも気軽に参加下さい。

岡山建築設計クラブならではの汗と笑い(筋肉痛)のコミュニケーションです。

大丸 和子

建球会

第38回建球会ゴルフコンペが11月17日真庭カンツリークラブで開催されました。天候は晴れ紅葉が大変綺麗でした、4名の初参加の方を含め、23名の方に参加頂きました。正会員、賛助会の方の絶好のコミュニケーションの場として活用頂けたのではないかと思います。難しいグリーンを攻略され見事優勝されました。表彰式では全員に豪華景品がいきなり歓談の後、散会となりました。皆様の景品のご提供ありがとうございました。来年も5月にゴルフコンペを予定していますので、振ってご参加お願いいたします。

建球会幹事



・優勝 料治 敏宏(料治建築設計事務所) ネット 66
・準優勝 グロス78 ネット 66
・林 康幸(興洋インテリア) グロス88 ネット73
・三井 寿(タケイ) グロス91 ネット73
・四井 良和(芝岡) グロス94 ネット73
・五位 中桐 慎治(中桐建築設計事務所) グロス94 ネット75



ハングル語講座報告

ヨロブン、アンニョンハシムニカ。(皆さん、こんにちは。)

恒例の不定期外国語同好会報告です。今回は久しぶりの食事会の報告をします。9月30日表町細堀(なつかしい地名です)の食道園にて約10名(同好会員・食事会会員・事務局)で



こんなに明るいLEDライトも

参加メーカーは(株)遠藤照明・大光電機(株)・東芝ライテック(株)・パナソニック電工(株)の4社様のご協力をいただきました。各社とも東京・大阪から精鋭技術者の方々にご来岡をいただき、各社の並々ならぬ決意と期待がうかがえました。照明の歴史からLEDの発光原理・規格・長短所・電磁波・高調波・耐用年数・廃棄とリサイクル等広範囲にわたってお話を聞くことができ、次世代を担っていく照明器具のありようが少しはわかったような気がしました。

コーディネート：長尾悟先生、進行役の赤木宏聡・松下泰之両氏の名調子のなか例会は順調に進行しました。

10月例会報告

『LED照明の現状と今後』
10月26日(火) 18時10分から生涯学習センター(北区伊島町)大研修室で、10月例会を開催しましたところ、正会員26名・賛助会員36名・事務局1名の計63名と参加メーカー4社9名と各学校の生徒・学生・先生方21名の参加等、合計93名という大勢の方々のご出席をいただき、開催委員会として厚くお礼申し上げます。

今回の例会内容は6月に続き賛助会員の協力で今話題の新世代照明器具LED(Light-Emitting-Diode)の勉強会となりました。



真剣に説明を聞いていただきました

最後にお待ちかねの質問コーナーですが、まさかの学生さんからの質問責めに我々もびっくり、メーカーさんもたじたじで結局30分予定の時間も超過しそうになり、コーディネートから質問打ち切りの合図で終了となり、次回にまた課題を残すこととなりました。

10月例会に参加いただいた皆様、本当にありがとうございました。今は次回例会の課題に頭を悩ましております。当委員会の方々と意見交換し、素敵な例会になるよう努力致します。会員の皆様方の例会参加を期待しております。なお当委員会委員の皆様、裏方での協力ありがとうございました。

江川 治男

納涼例会報告

平成22年8月4日に納涼例会を開催しました。正会員24名、賛助会員55名の79名で、会場は3年ぶりのケントスで、盛大に行われました。テーマは「今宵はみんなでダンシング!」前半は、昨年の夏に大変好評で、今回どうしても再度見たいという要望が多かったベリーダンス。ナタリアさんは、妖艶に踊り、ヤスミンベリーダンススクールのASAKOさん、SUZUさん、MIHOさんは3人



会の場所を思案中です。どこが美味しくて楽しいかなア... (仕事が手に付きません。)

今回はハングル勉強の話がなくて申し訳ありません。これをもちまして今回の報告とします。次回も乞うご期待。

外国語同好会世話役 江川 治男

紙風船

最近、設計士になったきつかけを聞かれることが多い。人と接することがあまり得意でない私は、黙々と設計図を書く設計士がよいと思ったのが、始まりのよう気がする。しかし、設計事務所では、自分の思うものを、実現させようとすると、人と多く話さなくては行けない。最近、講演まで引き受けてしまった。一番避けていたことなのだが、こんな私にも、そんな依頼があるのなら、私自身のストップアップになるだろうと引き受けた。話す内容を1字1区原稿にし、30分の講演にのぞんだ。講演中のことは、話すことが精一杯で覚えていないのですが、終わった後、数人の方が、私に質問やら、アドバイスを求めてくれたので、失敗ではなかったのかな、と思っている。人前に出ることが苦手な私は、以前と変わらぬのだが...

小川 修市

編集後記

困難な情勢でありながら、建築の仲間として設計者・材料メーカーの方々等が力を合わせて建築や文化活動を通して交流を図り、その記録を「FILE」にまとめている。

外に向かつて「まちづくりの情報発信し続けている」と言えるようさらに努力したい。まず、自身の家族や隣の人に伝えることを疎かにしないように。

編集副委員長 大石雅弘

FILE編集部
編集長 土田利行
編集副委員長 大石雅弘
編集委員 田中良平



で前にも増して美しく、踊っていたきました。後半は、リッピットアップの生バンドで、会員の方が、ところ狭しと、軽やかなステップで、汗をかき、踊っていました。巻き寿司等のケータリングも好評で、ほとんど食べつくされまして。久しぶりのケントスで、体と心を開放して、ストレス解消にもなったのではないのでしょうか? 皆さん、満足されたようでした。

親睦委員会 小川 修市

新入会員のお知らせ
株式会社三友土質エンジニアリング

OKC担当者

小畑誠一郎

